

北の海鳥・エトピリカと そのともだち **アート展**

作品募集♪

エトピリカ

アイヌ語で「くちばし (etu) が美しい (pirika)」
という意味を持つこの鳥は、
国内では北海道東部にだけ生息
し、現在はわずか10つがい程度
しか見られません。
知ってほしい、彼ら海鳥たちのこと。
そして、アートの力で守りたい！
そんな想いから「エトピリカと、
そのともだち」をテーマにした
アート作品を募集します。



主催／環境省釧路自然環境事務所、NPO法人霧多布湿原トラスト
共催／釧路市立釧路図書館
協賛／アクアマリンふくしま、アクアワールド茨城県大洗水族館、
旭山動物園、東京都葛西臨海水族園 他

ピリカ賞(大賞)賞状及び副賞(5万円相当)

その他、協賛団体等による各賞を予定



応募締切
平成22年
2月17日(水)
※当日消印有効

結果発表
平成22年3月上旬
ホームページに掲載

応募方法

テーマと規定に沿った
作品に応募票(裏面参照)を
付けて下記へ送って下さい

送付先 環境省釧路湿原野生
生物保護センター

〒084-0922
北海道釧路市北斗2-2101
TEL 0154-56-2345

お問い合わせ

霧多布湿原トラスト
「エトピリカ展事務局」

〒088-1304
北海道厚岸郡浜中町仲の浜
etopirika@kiritappu.or.jp
TEL 0153-62-4600

作品のテーマ

エトピリカ、またはエトピリカと
同じウミスズメ科鳥類(*)をテーマに
したもの。アートでエトピリカを応援しよう!

アート作品の形態は自由!

写真・絵画(水彩・油彩・クレヨン等)・絵本・
音楽(歌・曲)・俳句・川柳・詩・造形(粘土・
木・ペットボトル・ぬいぐるみ・段ボール・
布・石・貝殻・缶・etc.)・映像(クレイ
アニメ・etc.)など、さまざまな形態の
作品をお待ちしています。

**自由な発想で作品を
創ってください!**

※ウミスズメ科鳥類(ウミスズメ類)って?

ウミスズメ類は、北半球の亜寒帯から温帯海域に生息する海鳥で、翼を使って水中に潜って餌をとり、空を飛ぶことができます。国内で保護増殖事業が行われている海鳥3種のうち、2種類はウミスズメ類(ウミガラス、エトピリカ)です。この2種は日本が繁殖地の南限で、地球温暖化の影響に加え、刺し網による混獲や油汚染の被害を受けやすく、生息地を失いつつあります。

エトピリカの生息地・北海道浜中町では、繁殖地の陸上や周辺の海上にデコイ(本物に似せた模型)をおいて、繁殖地に呼び寄せする取り組みがおこなわれています。また、漁業者自ら小島の周辺を刺し網自粛海域とし、鳥に来る鳥たちが網にかからないようにするとともに、全国から寄せられたアイデアをもとに混獲防止の実験に取り組んでいます。



ウミガラス
(オロロン鳥)



エトピリカ

詳しくは、ホームページ「エトピリカのいる海」<http://www.ehnon.com/etopirika/> をご覧ください